



## 第16回定時総会・平成28年度第1回定例会 開催報告

- 【名称】 関東甲信越東海 GIS 技術研究会 第16回定時総会・平成28年度第1回定例会  
【日時】 平成28年4月21日（木）  
【会場】 アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 48階 TKP ガーデンシティ幕張  
千葉県千葉市美浜区ひび野 2-3 TEL 043-351-7831  
【参加数】 48名

### 第16回定時総会

13:00~14:00 総会会場：サンタマリア

- 1 開会の辞 （佐藤理事）
- 2 会長挨拶 （増澤会長）
- 3 議長選出、議事録署名人の指名  
株式会社協和テクノ 殿村社長  
ケ-コンサルタント株式会社 浅倉社長



- 4 議事
  - ・ 第1号議案 平成27年度事業報告承認の件 →可決
  - ・ 第2号議案 平成27年度決算報告承認の件 →可決  
監査報告（奥泉監事）
  - ・ 第3号議案 役員改選について  
事務局案が承認され、理事全員の留任が決定しました。  
また、選考委員長の佐藤理事より、以下の役員が発表されました。

長野	増澤延男	→	会長
新潟	宮下寿幸	→	副会長
群馬	奥泉春夫	→	会計監事
埼玉	森田昭也	→	会計監事
栃木	佐藤 節		
山梨	松山典久		
千葉	河名洋一		
茨城	安藤三知弘		
神奈川	宮古和彦		

- ・ 第4号議案 平成28年度事業計画（案）承認の件 →可決
  - ・ 第5号議案 平成28年度予算（案）承認の件 →可決
  - ・ 第6号議案 会則の一部改正
  - その他 会員数について
- 5 閉会の辞 （安藤理事）



## 平成 28 年度第 1 回定例会

14 : 10~17 : 30 定例会会場 : サンタマリア

### 1 「平成 28 年度活動方針の発表」 関東甲信越東海GIS技術研究会 増澤会長

#### 【理念・運営ビジョン】

「現在および将来、国民が安心して豊かな生活を営むことができる  
地理空間情報を高度に利用した経済社会(=G空間社会)を実現します。」

- ◆ 「産学官民」連携によるGIS産業の発展、G空間社会の実現への貢献
- ◆ GIS活用促進による地域活性化への貢献
- ◆ GIS関連技術の研究、知識の習得による新たな空間情報技術者の育成
- ◆ 自治体の住民サービス向上と業務効率化への貢献
- ◆ 測量業界の異分野への事業領域拡大
- ◆ 会員企業の経営安定化

#### 【平成28年度 活動方針(テーマ)】

『さらに高めよう。デジタル処理の最新技術!!』

##### 研究・開発

- i-Construction、CIM、衛星測位、シームレス測位等の動向把握
- 測量の最新技術(MMS, 3D レーザースキャナ、UAV等)の活用方法の研究
- 取得した大量データ処理の研究
- オープンデータの活用方法の研究

##### 社会貢献活動

- 基盤地図情報のスパイラルアップによる国と地方自治体への貢献
- 学校教育への社会貢献
- GIS産業の促進、地方自治体や地域への貢献と会員企業の受注確保、雇用促進

「UAVを用いた公共測量マニュアル(案)」(平成28年3月 国土地理院)や、「屋内空間の三次元GISデータ作成マニュアル(案)」(平成27年3月 国土地理院地理地殻研究センター)が出されるなど、いよいよ3次元データによるGIS運用が身近なものとなってきました。レーザーなどの計測技術とデータ解析技術は我々の得意分野です。

測量技術者から空間情報技術者へと進化し、ビジョンを達成することこそ、社会に貢献することであり、同時に私たちの生き残る道であると考えます。

我々の業界は、今まで体験したことのないスピードで、変化していくことが予想されます。当研究会の進むべき方向を確認しながら、会員一丸となって邁進いたしましょう。



## 2 理事長挨拶

NPO 法人全国 GIS 技術研究会 碓井理事長

NPO 全国の碓井理事長より、ご挨拶を賜りました。

先日の平成28年熊本地震では、我々NPOの九州支部に所属する会員会社も被害に遭われました。

5年前の東日本大震災の時には東北支部に甚大な被害がありました。今回の熊本・大分でも深刻な状況が続いています。

5月に支部総会が九州にて開催される予定ですが、一刻も早い、会員各位の正常業務復帰を祈念致します。



## 3 来賓講演「国土地理院のUAVと教育支援への取り組み」

国土地理院 関東地方測量部長 中島秀敏様

今年度より、関東地方測量部長になられた中島様に、大変ご多忙の中、駆けつけて頂きました。

折しも、熊本地震が発生した直後であったため、速報として、電子基準点の変動値、航空機による斜め写真、UAVによる動画撮影地点の解説、被害状況を把握するための3Dモデルの作成、だいち2号SAR干渉解析による変動検出など国土地理院の対応を具体的にご教示頂きました。

また、防災教育、地理教育支援についてもご講義頂きました。



## 4 「NPO活動の途中経過報告」

NPO 法人全国 GIS 技術研究会 宮島専務理事

宮島専務には、NPO全国の活動について、経過報告をして頂きました。オープンデータ社会における基盤地図情報スパイラルアップ更新の実現、まちづくり協議会の防災マップ作成支援、自治体と国を橋渡ししてのデータ活用実験、全国工業高校との連携事業など。



5 関東甲信越東海 GIS 技術研究会 平成 28 年度事業計画  
～今年度のテーマはデジタル処理の最新技術！3次元 GIS  
関東甲信越東海 GIS 技術研究会 奥泉技術委員長

技術委員会の奥泉委員長より、平成 28 年度の事業計画についてご発表頂きました。今年度は、デジタル処理の最新技術の習得がテーマで、3次元 GIS を本格化させます。毎年開催する技術者を集めてのスキルアップ講座は、会員にアンケートをとり講座内容を決定することを予告されました。



6 「PC/M ワールドの解説」  
株式会社マプコン代表取締役社長 馬場浩司氏

マプコンの馬場社長には、毎年必ず PC-MAPPING の解説や取組をご教授頂いています。

我々の主力エンジンである PC-MAPPING は、日々ものすごい速さで進化しています。地理院地図への対応は細かい部分の使い勝手まで完璧です。3次元やドローン、その他新技術の動向を読み、先手を打って開発されるので当研究会の頼もしいエンジンとなっています。



7 「漁夫の利大作戦 ～地理院タイルの可能性大～」  
株式会社みすず総合コンサルタント 橋元宜明氏

NPO 全国の技術副委員長でもある、みすず総合コンサルタントの橋元氏より、私たち測量業者が GIS を使って、どのように利益をあげればいいのか、そのノウハウを成功事例をもとに解説して頂きました。



8 地域活性化戦略「合同会社地域情報プラットフォーム」  
関東甲信越東海 GIS 技術研究会 宮下副会長

当研究会の新潟県理事でもある、宮下副会長より、地域活性化に貢献する新しいチャレンジについて、ご教示頂きました。

地域情報プラットフォームという目線で、地域活性化に貢献しようというのですが、新潟県ばかりでなく、全国各地でも同様に活動できる話題を提供して頂きました。



会場（48階） サンタマリア（総会、定例会）



ノア（懇親会）



(TKP ガーデンシティ幕張 HP より)